

英語のワークシート

『 助動詞 **have to** と **must** の否定形の違い 』

絵と会話から、どのような内容なのか班で話し合ってみよう。



【班で話し合った会話文の日本語訳の例】

(A の絵)

男の子・・・「手伝おうか？」

お母さん・・・「手伝わなくても良いよ。」

「これが、最後のお皿です。」

(B の絵)

「電車の中で、電話をしてはいけませんよ。」



B

【 英語の授業 生徒の感想】

協同学習をしているときは、分かりにくいところを隣の人や班の人に聞けるのがすごくおもしろい。絵を見て会話文をつくるのは、むずかしかった。他の人の発表で「すごいな。私もがんばらないと！」と思える。

ふだんあまりしゃべらない人と授業の中で話をしたり考えたりできた。いつもなら、勉強したくなさそうにしている班の人が、ホワイトボードや絵の描いてあるカードに書き込む時は、はりきって書いてくれたり、発表してくれたりするので楽しく学習できた。私は、前に出て発表するのはすごく苦手なのでできるのならしたくないけれど、班のみんなで分担して発表するのでだんだん慣れてきたと思う。自分では意見を言うことができないときも班のみんなの意見を聞いて「あ～。そうなんだ。そういうふうに分かたらいいのかな。」と思えるのが良かった。

僕は、なかなか授業で先生に質問するのは、難しいからちょっとしたことを班で聞けるのはすごく助かる。グループで考えるときは、みんながやさしく教えてくれるので、ちょっと分かったらすごく嬉しい。プリントなどの答え合わせをするとき、楽しく答え合わせができるし、ひとりだったら抜けてたりすることがあるけど、見せてもらったりして最後までやりきることができるようになってきた。